

令和2年度第1回気象庁入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	令和2年9月15日(火) 気象庁大会議室(Web開催)		
委員	委員長	左近輝明(弁護士)	
	委員	浅野正一郎(国立情報学研究所名誉教授)	
	委員	杉本洋文(㈱計画・環境建築代表取締役会長)	
審議対象期間	令和元年10月1日～令和2年3月31日		
契約の現状の説明等	入札・契約手続の運用状況等の報告		
総抽出案件	7件	〈備考〉	
工事	一般競争	4件	
	指名競争	0件	
	随意契約	0件	
建設コンサルタント業務等	一般競争	0件	
	指名競争	0件	
	随意契約	0件	
物品・役務等	一般競争	3件	
	指名競争	0件	
	随意契約	0件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり		
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし		

意見・質問	回答
1. 入札・契約手続の運用状況等の報告	
意見等なし	
2. 航空統合気象観測システム待受工事(奥尻空港) 航空統合気象観測システム待受工事(女満別空港) ぬかびら源泉郷地域気象観測所ほか観測環境整備工事 (札幌管区气象台)【工事、一般競争入札】	
<p>同一業者が近接して3件落札し、そのうち2件が低入札調査対象となっていますが、積算との乖離はどれくらいですか。</p> <p>下請けへ出している率はどれくらいですか。</p> <p>奥尻空港と女満別空港は、奥尻→女満別の順に開札していますが何か理由があるのですか。 開札の順を逆にすれば、女満別ではなく奥尻の方が低入札調査対象となる可能性があったのではないですか。</p> <p>奥尻空港と女満別空港は3者が両方の案件に参加していますが、一本化して入札しなかったのはなぜですか。</p> <p>労災保険の費用はどこに入っているのですか。</p>	<p>女満別空港の工事費の比較では、直接工事費は予定価格の98%、共通費は予定価格の27%となります。</p> <p>工事価格に対し、奥尻空港で約15%、女満別空港で約27%、ぬかびら源泉郷は約35%です。</p> <p>どちらが先ということに特に理由はありません。 奥尻空港と女満別空港の案件は開札日が同じで、入札書の提出締切は2案件ともその前日だったため、奥尻空港の開札結果を見てから女満別空港の入札書を提出した訳ではありません。</p> <p>同じ北海道でも女満別は道東、奥尻は道南の離島という位置的な関係から、地域毎に分けての入札としました。</p> <p>一般管理費に含まれております。</p>
3. 航空統合気象観測システム基礎等設置工事(関西・神戸航空) (大阪管区气象台)【工事、一般競争入札】	
<p>入札者が2者と少ないですが原因は何だと考えますか。</p> <p>空港という特殊な場所での工事ですが、監理の費用は積算のどの項目に含まれるのですか。</p> <p>工事案件で同じ業者による落札が複数見られ、落札率が高いものが多いですが、積算の金額が読まれているのではないのでしょうか。</p>	<p>2つの空港の工事ということで規模が大きく特殊性があったのではないかと思います。</p> <p>監理業務は本件の中に含まれておりません。別に一般競争入札を行い、契約しております。</p> <p>特に工事やコンサルタントの入札につきましては、契約に係る情報を予定価格も含め公表しております。官側が情報を公表していることを業者側がご存じであれば、規模などからある程度はつかめる状況にあるのかもしれませんが。</p>

意見・質問	回答
<p>4. 気象庁インターネット提供環境(クラウドサービス等)の提供 (気象庁本庁)【物品・役務等、一般競争入札】</p>	
<p>何者から参考見積を徴取したのですか。</p> <p>総合評価落札方式でも予定価格を立てなければならぬのですか。</p> <p>落札率が低いですが、低入札価格調査は行っていないのでしょうか。</p> <p>総合評価落札方式での予定価格の立て方や低入札価格調査基準額の計算方法については、従来どおりとするのではなく、過去のデータを分析したりして、新たな方法を考えることはできないのですか。</p>	<p>8者に見積依頼をして、2者から提出がありました。</p> <p>国の調達の場合は予定価格の省略はできません。予決令に予定価格を作成することが明記されており、100万円を超える調達の場合、予定価格を作成いたします。</p> <p>工事とは異なり、入札価格全体が調査基準対象となるわけではありません。今回は対象部分の金額が低入札調査基準額を超えておりましたので、低入札価格調査には該当しませんでした。</p> <p>国土交通省の通達が出ている背景の中でより良い積算を行うためにどうすべきかという部分については検討してみたいと思います。</p>
<p>5. 地域気象観測システム(センターシステム)の制作及び導入 潮位データ総合処理システムの制作及び気象庁情報システム基盤等への導入調整 (気象庁本庁)【物品・役務等、一般競争入札】</p>	
<p>入札執行回数が4回ですが、予定価格の立て方に原因があるのではないのでしょうか。</p> <p>2案件とも同じ業者による一者応札ですが、何が理由だと考えますか。</p>	<p>予定価格は予算の範囲内で作成しております。</p> <p>仕様書等は誰でもが参加できるよう詳細に記述しており、他者が参入できないとは想定いたしません。</p>
<p>6. 審議の結果</p>	
<p>今回審議した案件は、問題のある案件はありませんでした。 今後も適正かつ公正な入札・契約手続を実施されるよう、よろしく申し上げます。</p>	